

## 1995年

### 1. 学術論文

- 宗像恒次: リスクファクターとしての東京人の通勤ライフ. ストレス科学 10-1:55-60.1995.
- 宗像恒次: 後期産業社会におけるストレス病の社会的機能. メンタルヘルスの社会学 日本精神保健社会学会年報 1:4-17.1995.
- 宗像恒次: 行動医学における社会学的視角. 一行動医学研究 2-1:20-28.1995.

### 2. その他の論文

- 宗像恒次: 歯科医とカウンセラー行動科学の視点から. ザ・クインテッセンス 14-1:128-131.1995
- 宗像恒次: 東京人の通勤生活にみる健康危機. 青淵 552号 3月号:38-41.1995.
- 宗像恒次: こころの健康の国際比較. 教育と医学 6月号:58-63.1995.
- 宗像恒次: 思春期のパートナーリレーションシップ. HIVの疫学と対策に関する研究報告書(平成6年度厚生科学研究費エイズ対策研究推進事業):278-299.1995.

### 3. 著書

- 宗像恒次: 「エイズ対応マニュアル」第1章-エイズの現状はどう変化するか, 第2章-エイズ啓発活動はなぜ必要か, 第3章-職場でのエイズ啓発活動をどう行うか.(編)宗像恒次, 東京法規出版, 東京, pp.8-19, pp.22'27, pp.30-48.1995.
- 宗像恒次: 「第1章-こころの危機と対処」(編)石井八恵子, 大竹芳子「情意領域の看護技術-ケースに学ぶこころのケア」, 日総研出版, 東京, pp.6-16.1995.
- 宗像恒次: 「行動変容のヘルスカウンセラーセルフケアへの支援」, 株式会社エムオーシー東京, PP.1-113.1995.
- 宗像恒次: 「性行為(同性間性行為・異性間性行為)2.アメリカ・ヨーロッパ・日本の状況」(編)蓑輪眞澄・エイズ対策研究会「エイズ対策-理解と実践のすべて」,(株)東京法規出版, 東京, pp.26-27.1995.
- 宗像恒次, 後藤恵子: 「服薬指導のためのカウンセリングテクニック」, 株式会社ミクス, 東京, pp.1-123.1995
- 宗像恒次: 「薬剤師業務に必要なカウンセリング技術」, 薬剤師生涯教育テキスト VI,(財)日本薬剤師研惨センター, 東京, pp.81-99.1995.
- 宗像恒次: 「ホスピスにおけるカウンセリングの必要性」, エイズカウンセリング(編)生と死を考える会, 「生と死を学ぶ」, 春秋社, 東京, pp.83-85, pp.174-177.1995.

### 4. 口頭発表

- 宗像恒次: Infomation, Education, Communication 一名古屋とバンコクを結ぶ衛星ライブ討論会「今, エイズを問う」第24回日本医学会総会, 名古屋, 1995.4.
- 宗像恒次: エイズ予防教育. 第24回日本医学会総会, 名古屋, 1995.4.
- 宗像恒次: HIV/AIDS カウンセリング, シンポジウム-健康カウンセラー行動科学の視点から日本学術会議, 東京, 1995.5.
- 奈像恒次: 高付加価値社会と子どものメンタルヘルス, シンポジウム「世紀末の子どもたち」, 日本精神保健社会学会, 東京, 1995.6.
- 橋本佐由理, 宗像恒次, 岩崎義正, 江澤郁子: 健康体操教室における中高年者の運動行動に関する研究. 第10回日本保健医療行動科学会, 東京, 1995.6.
- 宗像恒次, 松田光生, 河野一郎, 藤澤和美: 節水生活ストレスに関する心理内分泌免疫学的研究. 第10回日本保健医療行動科学会, 東京, 1995.6.
- 藤澤和美, 宗像恒次: 日本の都市部思春期の性行動と HIV 感染リスク. 第10回日本保健医療行動科学会, 東京, 1995.6.
- Munakata T: Global situation on HIV/AIDS and IEC program. First Nepal-Japan Symposium on HIV/AIDS Situation in Nepal Kathmandu, 1995,3.